

ひととまちをつなぐ市政情報誌

まいばら

2014.9/15
vol.217



主な内容

次回の広報まいばら発行日 9月25日(木) / 10月1日号

坂田小学校の図書館が使いやすくなりました… 2 / 新園舎完成! … 4



夏休み図書館大改造！ 坂田小学校の図書館が 使いやすくなりました！



図書館大改造！

スケジュール

- 9:00 本棚から本を出し、
分類番号ごとに仕分け
- 10:30 本棚をふく
- 11:00 本棚等を移動
- 13:30 分類表示に合わせて本を入れる
- 16:00 作業終了



8月20日、坂田小学校では、夏休みの1日を利用して、学校図書館の大改造を行いました。これは、県教育委員会と県公共図書館協議会が、学校図書館を活性化するため行っている「地域連携による学校図書館活性化ワークショップ事業」に坂田小学校が申し込み、実現したものです。

坂田小学校では、かつて児童の急増から教室が不足し、学校図書館を教室として使用していたことがありました。現在の図書館は、教室として使われていた部屋を再度図書館として使用しており、黒板や掲示板が残っていたり、低い本棚を使用していたため本棚が増え読書スペースが十分確保できないなど多くの課題がありました。

今回、講師となるのは、学校図書館活動推進委員で京都市内65校の図書館の改造を指導した向井純子さん。

坂田小学校の職員や読書活動支援ボ

ランティア、県と市の図書館職員のほか、児童と保護者56人が協力し、作業に取りかかりました。本棚から本を全て出し、本棚の配置を変え、見出しを入れて、分類番号に合わせて本を並べ直しました。

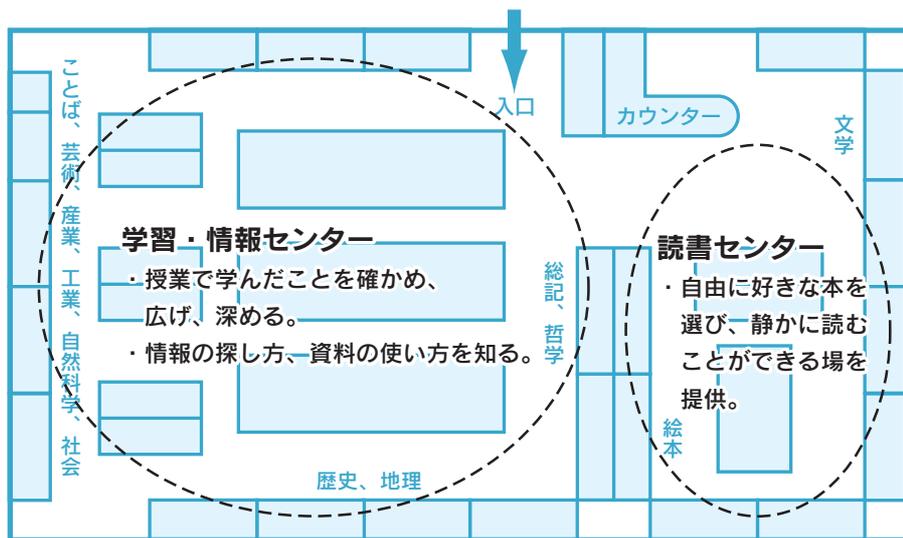
1日ばかりで作業を終え、リニューアルした図書館は、児童の手が届く範囲に本を配置する、足りない本棚は校長先生が部屋に合うよう手作りするなどさまざまな工夫が凝らされました。また、作業に当たって、地元の事業所から本棚の材料を提供いただき、建築組合には室内補修を手伝っていただきました。作業終了後、向井さんは「みんなの力を結集していい図書館ができました。特に、図書館の利用者になる児童や先生がたくさん参加していただいたことで、今後の利用につながります。図書館を学びの場としてぜひ生かしてください」と話しました。



大きな分類表示で、本が探しやすく、返却しやすくなりました。



学習スペースが広がり、調べ学習がしやすくなりました。0~8類の本が周りに配置されています。



「日本の図書館の本は、日本十進分類法により、2は歴史・地理、9は文学というように分類されています。これが本の住所になっています。これが本のラベルにも表示されています。これを知り、小学校で図書館の使い方を覚えれば、中学校、高校の図書館も、公共図書館もスムーズに使えるようになるんです」と向井さんは小学校での図書館活用のメリットを話します。



図書主任、司書教諭
本田 道子先生

書架を移動し、机を増やしたことで、調べ学習がしやすくなりました。図書分類の表示も大きくなったので、子どもたちが自分で目的の本を探しやすくなりました。総合学習や国語、社会などいろんな授業にどんどん使ってもらいたいですね。落ち着いて読書しやすくなったので今まで以上に図書館を利用してもらえるとうれしいです。



親子で参加された
濱谷 簡くん 晃子さん

「読書活動支援ボランティアをしているので、図書館をきれいにしてお手伝いをしたいと思い参加しました。本の奥深いことも分かったし、子どもたちとこんな風と一緒に作業することはなかなかないので、とても楽しかったです！」と晃子さん。「前の図書館はごちゃごちゃしていて使いにくかったけど、とても使いやすくなりました。自分たちできれいにできたのでうれしかったです。歴史が好きなのでこれからもたくさん本を借りたいと思います」と簡くん。

かなん認定こども園

(三吉343番地 / ☎ 54-1200)



明るい保育室



絵本室



園庭には砂場もあります



(山田幸祐さん提供写真)

県産材を使用した木のぬくもりあふれる、オレンジ色の屋根の園舎です。



水清く緑豊かなこの地域を愛し、家庭や地域の温かい愛情に包まれた中で、のびのびとたくましく育ててほしいです。

園長 和田 とも子先生

新園舎完成!

お問い合わせ
こども未来部 保育幼稚園課 (山東庁舎)
☎ 55-8134 ☒ 55-4040

昨年から整備を進めてきた「かなん認定こども園」と、平成27年開園予定の「(仮) おうみ認定こども園」幼児棟が完成し、9月に開園しました。

ふたば幼稚園、息郷保育園、醒井幼稚園では、保護者のみなさまをはじめ、たくさんの方々のご協力を得て、無事に引っ越し作業を終えることができました。9月からは、新しい園舎に子どもたちの元気な歓声が響き渡ります。「希望都市まいばら」の未来を担う子どもたちの成長の場として、そして地域の子育て支援の拠点として、末永く愛される園舎となりますように…。



園児を出迎える昇降口

乳児棟は、平成27年4月に完成します!



広々とした遊戯室

明るく清潔感があるトイレ



赤い屋根の園舎が子どもたちの夢を広げます。仲間とともに活動し、心身共にたくましく健やかに育つことを願っています。

園長 馬淵 孝子先生

ふたば幼稚園
((仮)おうみ認定こども園幼児棟)
(顔戸199番地1 / ☎ 52-5560)

(仮)おうみ認定こども園の「園歌」の歌詞と「園章」のデザインを募集します！

募集期間
園歌(歌詞) 11月 6日(木)
園章 10月16日(木)
必着

応募資格

市内在住の人、市内の事業所等に在勤の人、市内の学校に通学している人であれば、どなたでも応募できます。

応募方法

応募作品は応募用紙に、郵便番号、住所（事業所名、学校名）、氏名、電話番号を明記の上、保育幼稚園課へ郵送または直接お持ちください。



- * 詳しくは、応募要項のチラシ、または市公式ウェブサイトをご覧ください。
- * 応募要項のチラシは、市役所各庁舎、各公民館、ルッチプラザ等に配置します。
なお近江地域は、保育園、幼稚園、小中学校および自治会を通じて配布、周知します。
- * 応募する作品については、未発表かつ自作（他の著作権に触れない作品）のもので、他の商標等の模倣でないものに限ります。応募作品は返却しません。

お問い合わせ・応募先

〒521-0292

米原市長岡1206番地（山東庁舎）
米原市役所 こども未来部 保育幼稚園課「園歌・園章募集」係
☎55-8134 ☎ 55-4040

平成27年度 保育園・幼稚園・認定こども園、 放課後児童クラブ（学童保育） 入園・入会申込について

申請書等配布期間

10月6日(月)～

受付期間

10月27日(月)～11月7日(金)

- * 平成27年4月から始まる「子ども・子育て支援新制度」に伴い、申込方法等が変更になる予定です。
- * 申込方法等詳細は、広報10月15日号、市公式ウェブサイト、伊吹山テレビでお知らせします。

問 保育園・幼稚園・認定こども園

保育幼稚園課(山東庁舎) ☎ 55-8134

放課後児童クラブ

子育て支援課(山東庁舎) ☎ 55-8104

保育士再就職研修会

保育士資格を持つ人で、現在、保育士として就業していない人に、最新の保育事情や実技を学んでいただき、保育職場への復帰を支援します。

日時 10月 2日(木)、9日(木)、16日(木) 各日13時～16時

10月23日(木) 10時～11時

会場 大学サテライトプラザ彦根
(彦根市大東町2-28 アル・プラザ彦根6階)

※10月23日(木)は保育園見学

対象 保育士資格を持ち、
県内の保育施設への就職・再就職を希望する人

定員 20人 (先着順)

参加費 無料

申込 9月30日(火)までに、下記へ電話かファックスしてください。

※基本的には4回連続講座ですが、いずれかの講座のみの受講も可能です。
講座の詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

問 滋賀県保育士・保育所支援センター (一社) 滋賀県保育協議会

☎ 077-516-9090 ☎ 077-521-2117

URL <http://shiga-hoikukyo.jp>

困ったときは
市 消費生活相談窓口（米原庁舎）
相談専用 ☎52-8088

〔受付〕 平日 9時30分～16時



パソコンやスマートフォンでの 不当請求や架空請求の巻

=携帯電話のSMS（ショートメッセージサービス）でメールが届いた=

*SMS・携帯電話の番号をアドレスとして送受信する簡易メール

（株）〇〇担当の××と申します。

現在、お客様がお使いの携帯端末より、以前ご登録いただいた『総合情報サイト』の退会処理が、無料期間中に手続きされていないために、登録料金が発生し、未払いの状態では放置されています。早期の処理をご希望であれば、ご連絡ください。

TEL △△-△△△△-△△△△



このような請求画面の表示や請求メールが届いたときはご注意ください

- ・表示されている電話番号に電話をかけると相手に着信履歴から電話番号が知られてしまうだけでなく、名前や住所などをうっかり教えてしまうことにもなりかねません。
- ・あわてて問い合わせメールを送ると、手ごたえのあったアドレスと認識され、次々と迷惑なメールが届く可能性があります。
- ・SMSで届いた請求メールの場合は、相手に携帯電話の番号は知られていますが個人は特定されていません。

その他、パソコンに全く覚えのない請求メールが送られてくることや、スマートフォンで芸能人情報サイトの動画をクリックしたら、突然アダルトサイトにつながってしまったなどの事例があります。

対処法

- ①自分から絶対連絡をとらないこと。無視しましょう。
- ②クリックしただけでは契約は成立しません。また、有料になると知っていてクリックしたとしても支払義務が発生するとは限りません。絶対に支払わないでください。

「おかしいな」と思ったら一人で悩まず、まずは消費生活相談窓口へご相談ください。

【米原警察署情報】

問 米原警察署 ☎ 52-0110

秋の全国交通安全運動

9月21日(日)～30日(火)

一人ひとりが交通安全意識を高め、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止に努めましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止

- ◆夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底）
- ◆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ◆飲酒運転の根絶

秋の全国交通安全運動期間最終日の9月30日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。交通事故のない安全安心な米原市を目指し、交通安全運動を推進しましょう。

米原交通対策協議会では秋の全国交通安全運動の期間に合わせて、啓発活動を行います。

出動式

9月19日(金) 10時～
山東庁舎正面玄関前

【米原】セーフティアップ

9月25日(木) 14時～
8号バイパス岩脇

「交通事故ゼロを目指す日」の周知運動

9月30日(火) 7時30分～
米原駅東西自由通路

☎ 市 防災危機管理課(近江庁舎)

☎ 52-6630



万引きをしな
い、させない環
境をつくりまし
ょう。

*米原市内の犯罪発生状況（平成26年8月31日現在） ※カッコ内は前年比

総数 152件（-150件）、侵入盗罪 16件（-11件）、乗物盗 24件（-24件）
非侵入盗罪 66件（-89件）、その他の刑法犯 46件（-26件）

*米原市内の交通事故

件数 107件（-4件）、死者 5人（+3人）、傷者 156人（+4人）

まいばらんず 給食レシピ



バランスのとれた食生活を送れていますか？給食の献立を参考に、ご家庭での食事を見直してみてください。

7月11日(金)の給食



派手好きだった信長が、こんにやくを赤く染めさせたという伝説もある、滋賀県の特産物「赤こんにやく」を炊き込んだごぼろです。赤こんにやくの赤色と枝豆の緑が鮮やかな上、牛肉やごぼうも入り、栄養バランスもよいメニューです。ぜひお家でも一度おためしください。



お試しメニュー



信長ごぼろ

材料 (4人分)

精白米	2合	おろししょうが	2g
しょうゆ	小さじ2	酒	小さじ1
油	小さじ1/2	しょうゆ	小さじ2
牛肉もも	40g	砂糖	小さじ2
油	小さじ1/2	みりん	小さじ1/2
赤こんにやく	32g	むぎえだまめ	20g
ごぼう	40g		

作り方

- ① 米は洗って、水を計量し、しょうゆと油を加え、軽く混ぜてから炊き上げる。
- ② むぎえだまめはさつとゆでておく。
- ③ 牛肉は2cm幅の長さ、ごぼうは小さめのささがきにし、赤こんにやくは長さ3cmの拍子切りにする。
- ④ フライパンに油を入れ、牛肉・しょうがを炒め、ごぼうと赤こんにやくを加え、Aの調味料で味付けする。
- ⑤ 炊き上がったごぼろに④と枝豆を混ぜ合わせれば出来上がり。

健康きらり

慢性閉塞性肺疾患(COPD)をご存知ですか
～主にタバコが原因の呼吸器の病気～

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) は、慢性気管支炎や肺気腫などにより慢性的に気道が閉塞し肺への空気の流れが悪くなる病気の総称で、気管支や肺などに障がいが生じます。

もっとも代表的な症状は息切れで、そのほかには、咳や痰が頻回に出ることもあります。重症化すると、慢性呼吸不全になり、在宅酸素療法が必要で生活に大きく影響します。

この慢性閉塞性肺疾患 (COPD) ですが、患者さんの90%が喫煙者という報告があります。また、タバコの害は男性に比べ女性のほうが受けやすいといわれているので、受動喫煙も含めて女性は一層の注意が必要です。息切れや咳や痰が頻回に出るなどの症状に気づいたら、医療機関で受診しましょう。慢性閉塞性肺疾患 (COPD) はいったんかかってしまうと完治しません。症状が進行すると、日常生活に大きな支障を与え、ときには命を奪う原因にもなります。特に喫煙者は症状を見逃さないようにしましょう。

禁煙相談実施中

禁煙はCOPDの予防であり最初の治療です。健康づくり課では、禁煙に対する相談も受け付けています。禁煙に関心のある人は是非ご活用ください。家族からの相談も受け付けます。

- ◇会場：米原げんきステーション
- ◇日時：11月19日(火) 10時～11時
※上記以外の日程もあります。

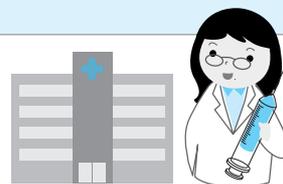
- ◇内容：呼気の測定、禁煙外来の案内、禁煙方法について
- ◇前日までに健康づくり課にお申し込みください。



お問い合わせ
健康福祉部 健康づくり課 (山東庁舎)
☎55-8105 ☎55-2406

予防接種を受けましょう!

水痘(みずぼうそう)および高齢者の肺炎球菌感染症が10月1日(水)から定期の予防接種として受けることができます。対象者には、9月末までに個別通知をします。



予防接種の種類	NEW 水痘 (みずぼうそう)	NEW 高齢者の肺炎球菌感染症
実施期間	10月1日(水)～(通年)	
接種対象者 (接種回数)	<p>1歳の誕生日の前日から、3歳の誕生日の前日までのお子さん (2回接種)</p> <p>【標準的な接種方法】 1回目：生後12～15か月までの間 2回目：1回目終了後、3か月以上経過してから、標準的には6～12か月経過した時期</p> <p>*すでに水痘にかかったことがある人は、水痘に対する免疫を獲得していると考えられるため、定期接種の対象とはなりません。 *これまでに任意で接種した回数も考慮して接種回数が決まります。詳細は、市健康づくり課へお問い合わせください。</p>	<p>① 今年度内に65歳となる人 (1回接種)</p> <p>② 接種日に60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障がい身体障害者手帳1級程度の人、またはヒト免疫不全で同程度の状態にある人 (1回接種)</p> <p>*すでに肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある人は、定期接種の対象となりません。</p>
経過措置対象者 (平成26年度に限る)	<p>3歳の誕生日から5歳の誕生日の前日までのお子さん *1～3歳までの間に1回以上水痘ワクチンを接種している場合は、定期接種の対象とはなりません。</p>	<p>平成26年度内に次の年齢となる人 (1回接種) 65・70・75・80・85・90・95・100・101歳以上</p>
接種費用	無 料	一部自己負担 (費用未定) 一部の対象者には助成制度があります。(下記参照)
接種場所	指定医療機関	
申込方法	直接、指定医療機関に予約してください。	直接、指定医療機関に予約してください。 全額助成対象者は市の申請窓口での事前申請が必要です。

※事業の実施については、平成26年9月(第3回定例会)の予算についての米原市議会の議決を受け、確定するものです。

高齢者インフルエンザ

実施期間	10月15日(水)～12月31日(水)
接種対象者	①接種日に、65歳以上の人 (1回接種) ②接種日に、60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障がい身体障害者手帳1級程度の人、またはヒト免疫不全で同程度の状態にある人 (1回接種)
接種費用	自己負担金 2,060円 一部の対象者には助成制度があります。(下記参照)
接種場所	指定医療機関

自己負担金を助成します

10月1日(水)から申請受付開始!
対象者は、接種前に申請を!!

予防接種の種類	上記対象者に該当する者のうち、全額助成対象者	申請受付期間 (接種前)
高齢者インフルエンザ	生活保護世帯および市民税非課税世帯に属する人	10月1日(水)～12月26日(金)
高齢者の肺炎球菌感染症	生活保護世帯に属する人	10月1日(水)～平成27年3月31日(火)

< 助成の流れ >

- ① 指定医療機関で予約
- ② 接種日までに市の申請窓口で申請
⇒「助成券」を交付します。
(申請窓口)・健康づくり課・各庁舎自治振興課
・市民窓口課・行政サービスセンター
(持ち物)・印かん
- ③ 接種の際、医療機関で「助成券」を提出してください。自己負担金が無料となります。

※転入等で、平成26年度市民税課税状況が確認できない場合は、市民税非課税証明書の提出(世帯全員分)を求められる場合があります。

※やむを得ない理由で、助成券の申請前に接種し、自己負担金を支払った場合、償還払申請により自己負担金を助成します。償還払申請書に必要な書類を添付して健康づくり課または申請窓口へ提出してください。(申請に必要なもの：領収書、印かん、通帳)

詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。健康づくり課へお問い合わせください。

お問い合わせ 健康福祉部 健康づくり課 (山東庁舎) ☎ 55-8105 ☎ 55-2406

住民票の写しなどの不正取得防止のために 本人通知制度を利用しましょう

住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を、代理人や第三者に交付したとき、事前登録がある人に証明書を交付した事実を郵送で通知する制度です。この制度により、証明書の不正請求の早期発見や不正取得の抑止が期待できます。
※代理人や第三者から、登録者の住民票の写しなどの交付請求があった場合に、住民票の写しなどの交付の可否を、登録者に確認する制度ではありません。

登録できる人

市に住民登録している人、本籍がある人（除かれた人も含む）

登録手続きに必要なもの

本人通知制度事前登録申込書と次の書類

- ・登録者の本人確認書類
(運転免許証、顔写真付き住基カードなど)
- ・代理人が申請する場合は、登録者本人が自書した委任状および代理人の本人確認書類
- ・法定代理人が申請する場合は、法定代理人の本人確認書類と資格を証明する書類

受付場所

米原庁舎…市民窓口課
山東、伊吹、近江庁舎…自治振興課



問 地域振興部 市民窓口課（米原庁舎）
☎ 52-6927 ☎ 52-4539

全国一斉！ 法務局休日相談

法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が、あなたの相談に応じます。

日時 10月5日(日) 10時～16時

場所 イオンモール草津
2階イオンホール
(草津市新浜町300番地)

- 内容
- ・相続、贈与などの登記
 - ・土地の境界
 - ・会社法人の設立、変更登記
 - ・人権に関すること
 - ・遺言、公正証書 など

相談無料、予約優先

予約受付は、
10月3日(金) 17時まで

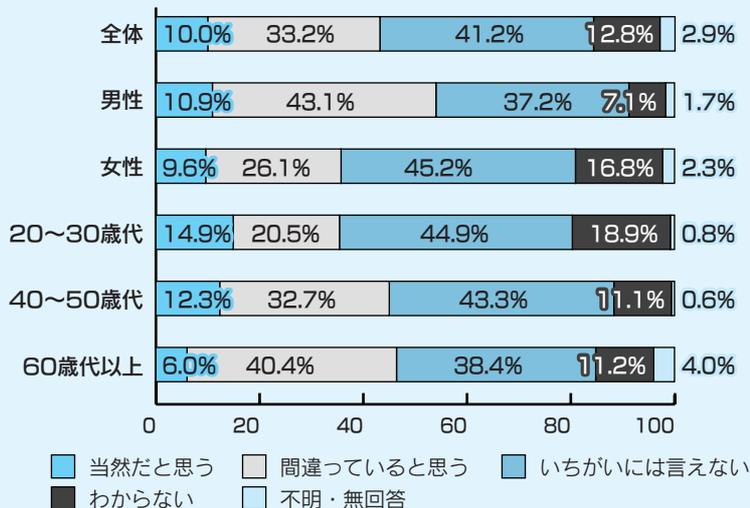
申・問 大津地方法務局総務課
☎ 077-522-4772

人権施策基本方針を見直します

シリーズ「2012年度米原市人権意識調査」結果報告③

市では、「米原市人権施策基本方針」の見直しを現在進めています。この方針の見直しに先立ち、2012年に実施した米原市人権意識調査の特徴的な結果をお伝えします。今回は、同和地区の住宅購入に関する設問を取り上げます。

問 Aさんは、手頃な条件の家を見つけたので買おうとしましたが、その場所が同和地区かどうか心配なので、市役所に問い合わせをしました。このようなAさんの行動について、あなたはどのように思いますか。



【調査結果】

住宅選択で同和地区であることを心配する傾向について、「間違っていると思う」と回答した人は33.2%（561人中186人）で全体の約3分の1を占めました。

性別では女性に少ない結果となり、年代別では20歳代や30歳代で少なく、高齢になるほど多い傾向が見られました。

2012年度米原市人権意識調査

調査対象者
平成24年8月現在で市内に居住する満20歳以上の男女 1,314人（市民4%）
抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
回収状況 42.7%

お問い合わせ 総務部 人権政策課（米原庁舎） ☎ 52-6629 ☎ 52-4539

米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く ⑪④

入江内湖遺跡の出土品

— 千拓資料館に展示計画 —

タイムカプセル入江内湖遺跡

磯崎文五郎さんの調査やこれまでの発掘調査で、縄文時代早期から平安時代までの大規模な複合遺跡であることがわかってきた入江内湖遺跡。

出土したものは各時期の土器をはじめ、縄文時代の骨製のヤス・釣針・石の錘や、古墳時代の鉄製ヤス・漁網の土製の錘や浮子など、漁業に関わるものが多くふくまれています。とくに鉄製のヤスは当時のも

つとも先進的な漁具であり、これらの漁具を利用できる漁民は、単なる漁師ではなく、支配階級に魚を献上するために魚を捕る、特別な漁民であった可能性があります。これを裏付けるように、近くの筑摩には天皇家へ食物を貢納していた役所「御厨」が置かれていました。入江内湖遺跡は、琵琶湖の豊富な水産資源を通して、中央政権との密接な関わりをもつ遺跡です。

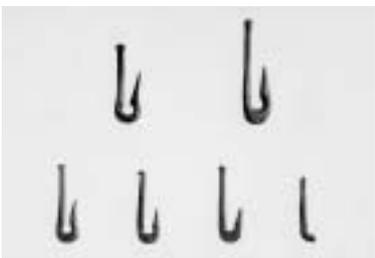
また、内湖の泥に密封されて木製品が残りやすく、これまでの発

掘調査では、縄文時代の丸木舟や漆塗りの器のほか、古墳時代のクワ、スキなどの農耕具、たも、弓、櫂なども見つかっています。とくに縄文時代の丸木舟は五艘出土しています。丸木舟は、漁業の場を拡張だけでなく、物資運搬や交流範囲拡大など縄文社会に大きな影響をもたらしました。

「最古級」のオンパレード

関西最古級の釣針

(縄文時代中期末／約四〇〇〇年前)



▲ 骨角製釣針

縄文時代の琵琶湖周辺の漁労活動を物語る資料です。六本出土しました。琵琶湖周辺では、縄文時代の



▲ 丸木舟の出土状況

質食料としては、木の実(ドングリやクリ)が知られていますが、球根類も利用していたことがわかります。 関西最古級の丸木舟 (縄文時代前期中頃) モミの木で作った舟で、長さ五・四メートル、幅〇・五メートルです。ほかに中期末から後期初頭の舟も四艘出土しています。

日本最古級の漆器椀

(縄文時代前期中頃)

直径二〇センチ、高さ二〇センチの木製容器で、赤漆を塗っています。漆製品の製作には、高度な技術と、長い工程・膨大な時間を必要とするので、その日暮らしの生活では作れません。当時の社会が安定した経済状態にあつたことを示しています。 琵琶湖千拓資料館の展示室を、湖畔地域の歴史と文化がわかるよう秋にリニューアルする予定です。

(歴史文化財保護課)

調査では、縄文人が食べた琵琶湖産のコイ・ギギ・ナマズなどの仲間骨や歯、ウロコが多数出土しました。その中に一点「マグロの脊椎骨」がありました。入江内湖の縄文人が海岸地域と交換・交流し、海岸地域の食料を手に入れたことがわかりました。内陸部でマグロ属の骨が見つかるのは珍しく、最古級とされています。

炭化した球根

(縄文時代前期中頃／六五〇〇年前)

縄文土器の内面に固着していた炭になった球根です。ノビルなどの仲間だとみられます。縄文時代の植物



▲ 漆塗容器の出土状況

未来に伝えたい「まいばらの水」12選

深い山々が育んだ米原の美しい湧き水。このコーナーでは、「未来に伝えたい「まいばらの水」」に選ばれた12か所をシリーズでお伝えしてきましたが、7月からは番外編として、地域と水の関わりについてお届けしています。

番外編③

vol.15



まいばらの水
イメージキャラクター
スイナちゃん

暮らしを支える水

現代では上下水道が整備され、水道の蛇口をひねれば簡単に水が出て、汚水も目に見えない下水道で処理されていますが、水道が普及するまでは、山の谷水、川の水、湧水、地下水（井戸水）が直接利用されてきました。



▲ 今も残る川に設けられた洗い場「カワト」(醒井)

山の谷から竹管で水を引き、家の中の「棚池」と呼ばれる小さな池へと取り込んだり、川の水を取水して水路をつくり集落内へ張り巡らせたり、川には「カワト(カワド)」と呼ばれる洗い場もあちこちにありました。湧水は年中水温が一定で、冬は暖かく、夏は冷たいため、昔の人には重宝されました。水が少ない地域では、湧水地や川まで水を汲みに行き、水甕すゐづゑに溜めて利用したり、近隣の家からもらい水をしていたりしたところもあります。また、この水でも同じではありません。金気かねけ、軟水、硬水(中硬水)など地域によって特徴がありました。同じ集落の中でも、あるところを境にして水質が違ふところもあり、昔の人はこれを自分たちの知恵で見抜き、使い分けていたのです。

水汲み場や洗い場は、共同利用されていたものも多く、そこには水利用のルールがあり、地域のコミュニケーションの場ともなっていました。ここに、今の時代にはないコミュニティがあり、地域の水と人々がとても身近なものとしてつながり、大切に守られてきた姿があります。



▲ ケカチの水の水汲み (上野)



▲ 現存する井戸



▲ 年中水温が一定の湧水。夏は冷蔵庫代わりに…



まいばら

まんすりーれぽーて

お茶の間創造事業が各地でスタート

市が実施する地域お茶の間創造事業に、今年度採択された上丹生区、池下区、一色区が、高齢者の居場所づくりを目的として、事業をスタートしました。

上丹生結いの会発足式 (8月17日)

上丹生区では、結いの会の設立趣旨を区民に伝える発足式が、上丹生公会堂で行われました。結いの会では、子どもから高齢者までが地域で安心して暮らせるよう、居場所づくりや日常生活での困りごと支援を行います。



発足式には約50人が参加し、キャラバン・メイトによるクイズや寸劇で認知症について学んだ後、茶話会では地域伝統の「カラシうどん」が振る舞われました。

池下お茶の間「ほっこり」オープン (8月20日)

池下区では、「ほっこり」をオープンしました。区のボランティアが準備を進め、旧みしま食堂を改装。室内を飾る座布団やテーブルクロスはすべて手作りで、オープニングイベントでは、流しそうめんや、手作りの赤飯のおにぎり、かき氷などで交流を深め、参加者は、「遊びに来るところができて良かった」と笑顔で話しました。

発足式には約50人が参加し、キャラバン・メイトによるクイズや寸劇で認知症について学んだ後、茶話会では地域伝統の「カラシうどん」が振る舞われました。

の赤飯のおにぎり、かき氷などで交流を深め、参加者は、「遊びに来るところができて良かった」と笑顔で話しました。

「ほっこり」は、区民や観光客の憩いの場として、毎週火曜日から日曜日の10時～16時に営業し、コーヒーやかき氷などを販売する予定です。



一色ハートフルサポート事業始動式 (8月30日)

一色区では、ハートフルサポート事業の始動式がS・Cプラザで行われ、区民およそ60人が参加しました。始動式では、サポート隊長の選任や血圧計などが当たる抽選会、手作りのお弁当が振る舞われ、参加者はふれ合いを楽しみました。

今後は、サロンや、地域の若者に郷土料理を伝える催し、軽スポーツ、昔の写真を用いた「昔お話し会」などを計画し、安心して暮らせる地域の拠点づくりを目指します。



おかえりやす！米原 (8月15、16日)



お盆の帰省時期に合わせた8月15日、16日の2日間、米原駅自由通路のJR西日本改札口前で、「おかえりやす！米原～米原ふるさとフェア～」を開催しました。

改札口前には、米原のお土産にと市内の物産品を並べ、市商工会、観光協会関係者らが市内の観光地やイベントのPRを行いました。

15日は、米原へ帰ってきた人、米原から地元へ帰る人、米原を経由して帰省する人たちが立ち寄り、ふるまわれた笹麦茶でのどを潤したり、米原のお土産を手にしたりました。

伊吹山中ホッケー部全国大会壮行会 (8月12日)



伊吹山中学校ホッケー部が、夏季総合体育大会の県大会で優勝、近畿大会で男子4位、女子優勝に輝き、男女ともに全国大会への出場を決めました。

県立伊吹運動場で行われた壮行会では、山本教育長が部員を激励し、男子主将の山田匠さんと女子主将の畑野朱音さんは「一人ひとりが全力を出し、練習の成果を発揮できるよう頑張りたい」と全国大会での活躍を誓いました。

全国大会は、8月15日～18日に熊本県小国町で行われ、男子がベスト8に進出しました。

災害が大規模化する昨今、いざというときに、防災関係機関と民間団体、そして市民のみなさんとが連携して、的確に応急対策を行っていくことが大切です。

今回の総合防災訓練は、伊吹地域を会場とし、孤立集落が発生した場合の対応を中心に、さまざまな訓練を展開します。

メイン会場 (伊吹第1グラウンド)

- ▽救出救護訓練
- ▽林野火災防御訓練
- ▽福祉避難所、医療救護所開設訓練
- ▽ボランティアセンター開設訓練
- ▽地震体験、煙体験
- ▽災害伝言ダイヤル体験 ほか

メイン会場には、災害救助犬が初参加！



協力：チームステファン

第1部 8時～10時

(メイン会場・伊吹北部地域・伊吹東部地域)

本部の運営訓練や、衛星電話を使った孤立集落との伝達訓練、避難訓練等を中心に行います。主にメイン会場の近隣自治会と伊吹北部・東部の自治会を対象とした訓練です。

第2部 10時～12時頃

(メイン会場)

関係機関の応急対策訓練や市民のみなさんの体験訓練を中心に行います。今年は、災害救助犬も初参加します。どなたでも参加できますので、自主防災組織の活動の一環として、ぜひご来場ください。

問 市 防災危機管理課 (近江庁舎) ☎ 52-6630 FAX 52-6930

高齢者自動車運転免許 自主返納キャンペーン

マイカーは便利だけど、高齢になって最近ヒヤッとすることが多く、事故を起こしてしまわないか心配な人を対象に、自動車運転免許自主返納と鉄道などの公共交通の利用を促進するためのキャンペーンを実施します。この機会に家族でマイカーの安全利用を話し合ってみませんか？

タッチするだけでJR西日本の改札が通れ、繰り返し入金して使える「ICOCA」(1,500円分入金済)を進呈します！

対 象

- 運転免許証を自主返納する人
- 自主返納時に満65歳以上の人

申込期間
12月1日月
まで

申込方法

- 防災危機管理課にある申込書(要：認印)に運転経歴証明書(警察署発行)の写しを添えて提出。
(運転免許取消通知書と運転免許証の写しでも可)
- ICOCA利用の3か月後に、簡単なアンケートに回答いただけます。



主催：鉄道を活かした湖北地域振興協議会 (構成団体/米原市、長浜市、滋賀県)

問 市 防災危機管理課 (近江庁舎)
☎ 52-6630 FAX 52-6930

運転免許の申請が便利になりました！

- 運転免許センターに自動更新受付機を導入し、機材・窓口も増設して更新手順をスピードアップしました。
※守山センターの日曜午前の更新は大変混雑します。平日または日曜午後のご来場をおすすめします。
- 県内居住の人は、どこの警察署でも全ての申請(更新、記載事項変更等)ができるようになりました。
- 持込写真による免許証作成の受付場所・時間を大幅に拡大しました。
- 各種申請書等の用紙を自宅で印字・作成できるよう、ダウンロード・サービスを開始しました。



問 県警察本部運転免許課
☎ 077-585-1255
URL <http://www.pref.shiga.lg.jp/police/>

9月・10月は、自動車点検整備推進運動強化月間

安全と環境保全は車の点検整備が必要です。

問 国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局
検査整備保安部門
☎ 077-585-7252
FAX 077-500-8085

相馬市に新米を贈ろう！

受付期間 9月16日(火)～10月31日(金)

「水源の里」の同志である福島県相馬市に今年も米原からお米を届けます。相馬市の復興のために、引き続きみなさんのご協力をお願いします。

米の種類

- ・原則として、平成26年度産の新米（玄米に限る）とします。（平成25年度産に限っては受け付けますが、できる限り新米をお願いします。）
- ・30kg単位または10kg単位で受け付けます。
- ・袋または段ボール箱に密封した状態で、受付場所までお届けください。

受付場所と時間

米原市役所

各庁舎自治振興課
8時30分～17時15分
毎日受け付けます。（土曜・日曜日・祝日を含む）

米原市社会福祉協議会

ゆめホール、愛らんど、やすらぎハウス、ボランティアセンター三島荘
8時30分～17時30分
日曜以外、毎日受け付けます。

問 市 各自治振興課 山東 ☎ 55-8101 伊吹 ☎ 58-2221
米原 ☎ 52-6623 近江 ☎ 52-6920

平成26年度 まいばら協働提案事業 公開プレゼンテーション

平成26年度募集分（平成27年度実施予定）の提案事業を審査する「公開プレゼンテーション」を開催します。

継続事業に加えて、今年度は新たに2つの事業が提案されました。

プレゼンテーションでは、米原市の「協働」の最前線がわかります。ぜひ傍聴にお越しください。

9月28日(日)
10時30分～
山東幼稚園
かもんぼーる



問 市 政策推進課（米原庁舎）
☎ 52-6626 ㊚ 52-5195

ルールを守って ごみを出しましょう

米袋や肥料袋等に入れてから指定袋で出されても、中身が確認できないため収集しません。

- 可燃ごみと不燃ごみは、必ずごみ指定袋に入れ、名前を記入してから定められた集積所に出してください。
- 不燃ごみで電球や刃物などの危険物は、紙に包むなど安全措置をしてから指定袋に入れてください。（包んだ紙に内容物を記入してください。）

ごみを捨てる時は、「こほくるーる」で確認し、正しい方法で出してください。みなさんのご協力をお願いします。

問 市 環境保全課（伊吹庁舎）☎ 58-2230

今月の表紙

茶道で日本の わびさび文化を学ぶ

日独スポーツ少年団の交流事業の一環で、ドイツのニーダーザクセン州から、



スポーツ少年団員7人が4泊5日の日程で米原市を訪れました。

近江剣道スポーツ少年団との剣道や、伊吹山登山、琵琶湖でのカヌーを体験し、8月5日の茶道体験では伊吹高校茶道部によるお点前で、日本の伝統文化に触れました。

しらがメール

滋賀県では、防災・防犯等の身の回りの危険に関する情報を、ご希望の方へ電子メールで配信しています。

あらかじめユーザ登録していただくことで、お手持ちの携帯電話やパソコンに情報をお届けします。



しらがメールで現在配信中の情報、登録の手続きなど、詳しくは
<http://www.pref.shiga-info.jp>

上記二次元コードまたは上記URLから登録画面に進み、
entry@pref.shiga-info.jpへ空メールを送信してください。

問 県 情報政策課 ☎ 077-528-3381

防犯情報

気象特別警報・
警報・注意報

その他各種
お知らせ情報
など

地震発生
情報





おしらせ 集団健康診査
日程振替のお知らせ

台風の影響で延期になった、8月10日の健診を以下の日程で実施します。
日時▶10月26日(日)
受付9時~10時30分
会場▶山東健康福祉センター
(ルッチプラザ)
健診項目▶胃がん、大腸がん、肺がん、
基本健康診査
※乳がん、子宮頸がん検診はありません。
市 健康づくり課 (山東庁舎)
☎ 55-8105 FAX 55-2406

広報まいばら写真サポーター

「松居直和 写真展」

10月24日(金)まで
8時30分~17時30分
会期中無休
入場無料



会場▼
高宮駅
コミュニテ
ィセンター
(近江鉄道
高宮駅構内)



おしらせ インターネット公売
を実施します

Yahoo!JAPANが提供するインタ
ーネットオークションシステムで、
市税の滞納により差押さえた財産を
公売します。詳細は市公式ウェブサ
イトにて。
公売財産▶エキシブ琵琶湖の持分不
動産および施設相互利用権や動産
(ポケットバイク、釣り具など)
公売方法▶せり売り方式
公売場所▶ヤフー(株)が提供する
官公庁オークションシステム上
申込期間▶9月25日(木)13時~
10月9日(木)23時
入札期間▶10月17日(金)13時~
19日(日)23時
買受代金納付期限▼
10月27日(月)14時30分
市 収納対策課 (近江庁舎)
☎ 52-3189 FAX 52-6930

おしらせ 「子どもの健康週間」
記念公開講座

日時▶10月11日(土)
13時30分~16時10分
会場▶草津市立市民交流プラザ
(フェリエ南草津) 5階大会議室
対象▶滋賀県民 (定員100人)
内容▶「重度心身障がい児の在宅医
療: ライフサイクルにわたる生涯
支援」
申込▶10月1日(水)までに、下記へ電
話、ファックス、またはメールにて。
託児有り (事前申込必要)
市 滋賀県立小児保健医療センター
保健指導部内
滋賀県小児保健協会 事務局
☎ 077-582-8429
FAX 077-582-6304
✉ mcfc-hoken@pref.shiga.lg.jp

子どもたちに伝えたい滋賀の味
伝統食を作って食べよう!

市 健康づくり課(山東庁舎)
☎ 55-8105
FAX 55-2406

日時 10月24日(金) 9時30分~12時30分
会場 米原市立東部給食センター
対象 18歳以上の米原市民 (定員20人)
料金 1人500円
申込 10月17日(金)までに、健康づくり課へ電話またはファックスにて申込。

食育料理教室
参加者募集!

音楽で秋を感じよう

久保さりー
二胡の夕べ

市 久保 ☎ 090-1822-1970

日時 9月27日(土)
16時開場 17時開演
場所 清瀧寺 徳源院 (清滝288)
料金 1,800円 (拝観料を含む)
定員 60人 (全席自由、申込不要)

中国の擦弦楽器「二胡」による中国古典音楽・民謡、日本伝統音楽の演奏です。
今は歌われなくなった昔に歌った曲、子どもの頃に聴いた曲など数々の名曲を
歌い継ぎます。日常を離れ幻想的な世界を堪能しませんか。



きたむらいづみ&フレンズ
アメリカンミュージック
図書館コンサート

日時 9月28日(日) 14時開演
会場 近江図書館 かたりべホール
入場無料 申込不要
市 近江図書館 ☎ 52-5246

全国城サネットの 森山良子 with OEK 実行委員会からのお知らせ

森山良子 with OEK
10.19 開演 14:15 開演 15:00

指揮:鈴木誠実、ゲスト:森山良子、ピアノ:中西朝
香(筑波)、オーケストラ:アンサンブル金沢(OEK)
演奏曲目:「森山良子」Wonderland #1003
「この心は愛の国」、「おどろき」
「涙のうた」、「おどろき」

全席指定 1階席 ¥5,500・2階席 ¥4,500・学生席 ¥2,500
特別 1階席 ¥8,000・2階席 ¥5,000・学生席 ¥3,000(要申込)

お問い合わせ 近江図書館 ☎ 0749-22-4551
NPO法人びこね文化アインフォーラム ☎ 0749-23-3383
※問合せ受付時間 平日9:30~17:15

主催:全国城サネットの 森山良子 with OEK 実行委員会(事務局:近江図書館) / NPO法人のびこね文化アインフォーラム



10月 健康カレンダー

安心と健康をサポートします

母子健康手帳の交付
すくすくホットライン

健康づくり課・米原げんきステーションで交付しています。
妊娠・出産・育児などに関するご相談、心配ごとなど、お気軽にお電話ください。

☎55-8105 (平日受付 8時30分～17時15分)



乳幼児健康診査

※いずれも市全域を対象に毎月1回実施します。
※すくすくファイル(赤ちゃん手帳)の中の質問票に子どもさんの様子をみながら記入して当日ご持参ください。
※体調やご都合が悪い場合は、ご連絡の上、次回お越しください。

事業名(対象)	実施日	受付時間	場 所	持ちもの
4か月児健診 (平成26年 5月生まれ)	10月 3日(金)	13時～13時30分	米原げんき ステーション	◇母子健康手帳 ◇質問票 ◇すくすくファイル ◇バスタオル
10か月児健診 (平成25年12月生まれ)	10月30日(木)	13時～13時30分		
1歳8か月児健診 (平成25年 2月生まれ)	10月28日(火)	13時～14時	山東健康 福祉センター	◇母子健康手帳 ◇質問票 ◇すくすくファイル(赤ちゃん手帳) ◇子どもの歯ブラシとコップ
2歳6か月児歯科健診 (平成24年 3月生まれ)	10月23日(木)	9時30分～10時30分		
3歳6か月児健診 (平成23年 3月生まれ)	10月 2日(木)	13時～14時	(歯科健診がありませんので、はみがきをしてから、お越しください。)	◇母子健康手帳 ◇質問票 ◇すくすくファイル(赤ちゃん手帳) ◇子どもの歯ブラシとコップ ◇子どもの尿(朝一番の尿を空容器に入れてご持参ください) ◇聴カアンケート(健診日までに送付します)



予防接種

※BCGは月1回、集団接種を米原げんきステーションで実施します。 ※診察前の体温は会場で測定してください。
※予防接種を受ける前には冊子「予防接種と子どもの健康」を読み、必要性や副反応について理解した上で接種してください。
※薬を使用している人は、服薬手帳や薬の説明書など、服薬内容のわかるものを持参してください。

事業名(対象)	実施日	受付時間	場 所	持ちもの
BCG (生後3か月～1歳になる前日まで) (標準では生後5か月～8か月未満)	10月16日(木)	13時～ 13時15分	米原げんき ステーション	◇予診票(すくすくファイルにじい込みのもの) ◇母子健康手帳 ◇体温計 ◇委任状(保護者が同伴できない場合)



7か月児もぐもぐ教室

※市全域を対象に毎月1回実施します。
※申込は不要です。
(対象月生まれ以外の人は事前に健康づくり課までご連絡ください。)

この教室は、7か月のお子さんのお体の成長を確認し、成長に合わせた関わりや離乳食の進め方について、お子さんと触れ合ったり、実際の離乳食を見たり触ったりしながら、保健師・管理栄養士と楽しく学びます。対象月生まれの人は、受付時間内にお越しください。

対 象	実施日	受付時間	場 所	持ちもの
平成26年 3月生まれ	10月 8日(水)	9時30分～10時	米原げんき ステーション	◇母子健康手帳 ◇質問票 ◇すくすくファイル ◇バスタオル ◇筆記用具



すくすく相談(育児相談)

※市全域を対象に毎月3回実施します。
※申込は不要です。

実施日	時 間	場 所	内 容
10月 1日(水)	9時30分～ 11時30分	近江保健センター	◇育児不安、ストレス等の悩みや、子どもの成長・発達など、育児についての相談をお受けします。 ◇身体計測 ◇食事・離乳食についての相談は、栄養士がお受けします。 持ち物：母子健康手帳、すくすくファイル(赤ちゃん手帳)、バスタオル(乳児の計測用)
10月22日(水)		伊吹保健センター	
10月15日(水)		伊吹保健センター	



母と子の強い歯をつくろう運動

一主催：湖北歯科医師会一
※妊娠期とお子さんの1歳から6歳までの誕生月に、歯科健診と衛生指導が親子一緒に無料で受けられます。

事業名	場 所	内 容	持ちもの
妊婦および 1歳～6歳児歯科健診	湖北歯科医師会会員の歯科医院 ※事前にご予約ください。	歯科健診、衛生指導、フッ素 塗布など	◇母子健康手帳 ◇親と子のお口の健康手帳

場所がわからないときは、健康づくり課までお気軽にお問い合わせください。 市 健康づくり課 ☎ 55-8105

●健康づくり課	山東庁舎内(長岡)	●米原げんきステーション	米原庁舎 南隣(下多良)
●山東健康福祉センター	ルッチプラザ内(長岡)	●近江保健センター	近江庁舎に併設(顔戸)
●伊吹保健センター	伊吹健康プラザ愛らんど内(香照)		



人口40,223人(-32) 男19,707人(-4) 女20,516人(-28) 世帯数13,941世帯(-1)

人のうごき 65歳以上の人口 10,749人 高齢化率 26.72% ※カッコ内は前月との比較【平成26年9月1日現在】